

# 高圧ケーブル工事技能認定講習会

CPD 制度対象

高圧ケーブルは、事故が発生すると、事業所やお客さまの事業活動に多大な影響を与えます。また、停電事故につながる施工不良が、施工後には発見しづらいという特徴があります。

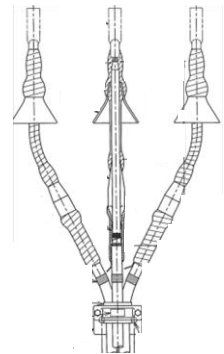
本講習会では、**日本電力ケーブル接続技術協会(JCAA)規格に基づき、高圧ケーブル工事に係る高度な知識・技能の習得**を目的として、専門講師が分かりやすく、かつ詳細に指導します。

**受講者に対し実技試験と筆記試験を実施し、合格者に対し技能認定証を発行します。**

## 〈受講対象者(条件)〉

**「第一種電気工事士免状を取得」している方、または「第二種電気工事士免状取得後、5年以上の工事経験」を有する方**

電気技術者には、ケーブル終端接続材料(端末処理材料)、終端処理に係る正確な知識・施工技能が求められています。



## 【実施例】

内 容	備 考
<b>【1日目】</b> ○高圧ケーブルの一般知識 ・CVケーブルの構造 ・端末構成部品 ・ケーブル取り扱い上の注意 ○事故事例紹介 ・絶縁体への傷入れ ・外部半導電層の剥ぎ取り忘れ ・接地線の断線 ○実 習 ・端末組立実習(ゴムストレスコーン形) ① ケーブルの固定および切断 ② ケーブルの段剥ぎ ③ 接地線の取り付け ④ 絶縁体先端の面取り ⑤ 絶縁体の清掃 ⑥ ゴムストレスコーンの挿入 ⑦ 半導電層の接続 ⑧ 絶縁テープ処理 ⑨ ケーブルのくせ取りおよび余長の切断	 
<b>【2日目】</b> ○実 習 ・端末組立実習(ゴムストレスコーン形) ○認定試験 ・筆記試験 ・端末組立試験	

(注) 内容の一部が変更となる可能性があります。

※詳細は約3ヵ月前を目途にホームページ等でご案内いたします。

受付中の講習会はこちら⇒ <https://www.jea-chugoku.jp/kosyu/ichiran.php>